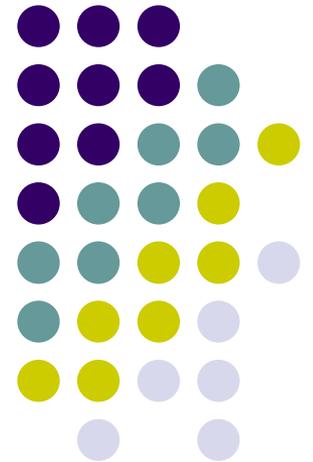
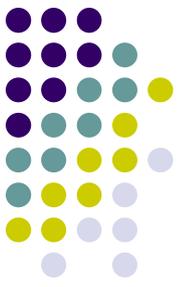


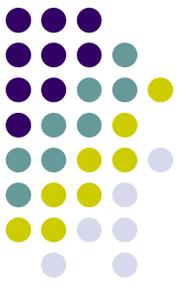
専門英語III





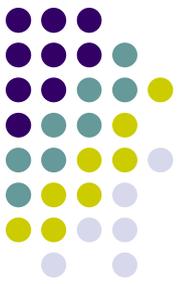
授業の目標

- 英文マニュアルや論文などを、正確かつ速く読解する能力(読む)。
- テーマ設定された専門英文を速読し、要約する能力(読む、書く)。
- 学術論文の内容を要約し、プレゼンテーションする能力(読む、書く、話す)。
- 本授業は、学部の教育目標の一つ「今後のグローバルイゼーションにおける国際理解」、特に「コンピュータソフトウェアに関する英語による理解」に関連する科目である。



具体的な項目

- 目標1: 英文のコンピュータソフトウェア関連のマニュアルや専門的な論文を正確かつ速く読解できる能力を養う(読む)
- 目標2: Voice Of America における科学技術論説に関する内容を速読でき、要約できる能力を養う(読む、書く)
- 目標3: IEEEやACMの論文を要約し、自己の評価や意見を英文でプレゼンテーションできる能力を養う(読む、書く、話す)



授業の計画

- 第1回 ガイダンス
- 第2~6回 専門英文の正確な読解
 - MATLAB 7
 - 専門文献
 - Opportunistic human activity and context recognition
- 第7~10回 英文の読解と要約
 - Voice Of America における科学技術論説を利用
 - **Global Positioning System**
 - **Wireless Internet Connection**
- 第11~15回 論文の要約とプレゼンテーション
 - IEEE論文 などを利用
- 授業資料のweb site
 - http://p-www.iwate-pu.ac.jp/~dai/english/eng_list-2013.htm



成績評価

- 目標1(配点40点)に対しては、解読教材に関する課題によって評価する。すべての課題に対する理解度が60%以上であれば、合格とする。
- 目標2(配点30点)に対しては、教材への要約(abstract)する課題によって評価する。完成度が60%以上であれば、合格とする。
- 目標3(配点30点)に対しては、自らが選定する文献を解読し、要約と自己の評価や意見をPowerPointでまとめ、発表する。完成度が60%以上であれば、合格とする。
- 出席を重視する。出席率は67%以上(2/3)を合格の条件とする。

薦め本



- はじめての理系英語リーディング、佐藤洋一著